

# 村井ひでき通信 創刊号

平成23年11月1日発行



## 自民党 衆議院 埼玉県 第一選挙区支部長 (見沼区・浦和区・緑区・岩槻区) 一般公募にて決定

- ◆昭和55年生まれ 31歳
- ◆さいたま市生まれ、さいたま市育ち
- ◆元財務省主税局参事官補佐

皆様はじめまして！！村井ひできです。  
この「村井ひでき通信」を通じて、「私が考える政策」、「日々の活動」などを定期的にご報告させて頂きたいと思っております。  
本号では「私が政治を志した理由」についてお伝えいたします。

### 今こそ求められる政治のリーダーシップ

「この国を良くしたい」そんな純粋な志で財務省の門を叩いたのが2003年4月。それから、8年半。小泉改革、政権交代を霞が関から見つめながら感じたこと。

「政治がしっかりしないと、「失われた30年」が現実のものとなる。」急激な円高、本格的な少子高齢化、中国・韓国をはじめとする新興国の台頭。我が国は今、歴史的な転換点に立っています。今こそ、既存の枠組みにとらわれることなく、我が国の社会・経済構造を、思い切って変革しなければなりません。

従来の枠組みを乗り越える改革。これこそ、政治がリーダーシップを発揮すべき分野です。しかしながら、今、政治は方向感を失い、漂流を続けています。「不都合な真実」から目を背け、短期的な視野から対処療法的な対策しか講じようとしません。そんな政治に、若手官僚として疑問を感じる日々でした。

「このまま日本が落ち込んでいくのを座視できない。」思い悩んだ末、退路を断って、自ら政治の世界に飛び込むことにしました。地盤、看板、かばん、何もないゼロからの出発。平凡なサラリーマン家庭に生まれ、政治と無縁の世界で生きてきました。不安がないと言えば嘘になります。しかし、生まれ育ったさいたま、そして日本のために、一身を投げ打つ覚悟を決めました。

**私は、しがらみのない若さを武器に、この国の政治を変えていきます。**

## 『挑戦を、日本のチカラに！』

我が国の閉塞感を打破するためのキーワード。それは、「挑戦」です。夢を追い求め「挑戦」する若者。子育てと仕事の両立に「挑戦」するお母さん。定年後も社会のために新たな「挑戦」を始めるエネルギッシュなおじさん。

全ての日本人がそれぞれの夢や目標に向かって「挑戦」できる社会。それが、私が作りたい社会です。新しい「挑戦」を出す杭として打つのではなく、思い切って伸ばす社会にしていく。そのために、規制緩和やセーフティーネットの構築などを通じて、社会の仕組みを一つずつ「挑戦」しやすい形に組み替えていく。そうすることで、社会に活気が戻れば、新しい産業、ビジネス、雇用が生まれ、我々は豊かさを取り戻せます。

我々日本人が持つ高い創造性や技術力。これを「挑戦」を通じて最大限活かせば、「世界シェアトップのものづくり中小企業」や「高級農産物を輸出する農家」などの成功事例がこれまで以上に出てくるのはもちろん、意外な分野から想像もできない形で成功者が現れるはずですよ。

国が前面に出て、今ある富のばらまきをしても、新しい成長の芽は絶対に出てきません。出来るだけ多くの人がそれぞれの夢や目標に向かって挑戦し、新しい商品やサービスを生み出すこと。一見遠回りに見えますが、その延長線上に持続可能な社会保障制度、実現可能な財政再建も見えてきます。

**『挑戦を、日本のチカラに！』 私は、「挑戦」を通じて、我が国の閉塞感を打破します。**

## 『「壊す」政治から、「創る」政治へ』

「脱官僚主導」、「脱中央集権」、「脱原発依存」。私もその理念に賛成します。

しかし、我が国の政治は「壊す」から、「創る」ステージに入るべき時です。例えば、政治主導を実現するためには、政治家が正しく政策を理解し、法案を自ら作成する能力を持っていることが、必要最低限の条件です。そうした前提や道筋なしに、理念だけで既存の仕組みを否定しても、政治の適切なリーダーシップにはつながり得ません。

「政治主導」、「地方分権」、「自然エネルギーの抜本的な拡大」、「雇用の場を確保し中小企業を活性化させる成長戦略」、「国民の安心を支える社会保障制度の確立」、「財政再建」、「教育改革」、「アジア太平洋地域の安定」。我が国には、取り組むべき課題が山積しています。こうした課題に対して、従来の仕組みをただ批判し、白地に絵を描こうとするのではなく、これまでの経緯を理解することはもちろん、国家観や歴史を大切にしながら、実現可能な道筋を示して行く。

**『「壊す」政治から、「創る」政治へ。私は、創造的かつ実現可能な改革を実行に移し、日本の政治を進化させます。』**

## 『村井ひできプロフィール』

昭和55年さいたま市生まれ(旧浦和市)。  
浦和市立別所小学校、私立海城中学・高等学校、東京大学卒業。平成15年財務省入省。米ハーバード大学大学院修士・ケネディ行政大学院客員研究員を経て、平成23年9月財務省退官。

### ポスティングボランティア募集！

政策本位の政治を実現するため、できるだけ多くの方に「村井ひでき通信」を読んで頂きたいと思っています。しかし、資金の関係で、ポスティングを業者の方にお願いくことは出来ません。ご自宅の周囲10件でも結構です。ご協力頂ける方は右記連絡先までお願いします。

### ＜村井ひでき事務所連絡先＞

住所：浦和区高砂1-10-18-4F

TEL：048-825-0085

Email：info@muraihideki.com

